

ピアニスト赤松林太郎先生によるピアノオンラインセミナー

バッハインヴェンションより演奏と解説

新型コロナウイルス感染への対策で、Stay home・Stay hometownの日々ですが
そのような中で、学びの世界で注目を集めるのが「オンラインの活用」です。
ピアノが大好きな学習者へ、そして指導者の皆様に向け、当音楽院ではオンライン
でのセミナーシリーズに取り組んでまいります。Stayhomeで安全を保ちつつ、学ぶ
情熱を持つ多くの方にご参加頂ければ幸いですどうぞよろしくお願い致します。

<セミナーコンテンツ>

開催日時 : 2020年5月30日(土) 14:00~16:00
講師 : 赤松林太郎先生
指導楽曲 : バッハインヴェンション 1・2・5・8・13・15番
レクチャー時間 2時間
受講料 : 税込 3,000円 ※定員:50名



【赤松林太郎 プロフィール】

2歳よりピアノとヴァイオリン、6歳よりチェロを始める。5歳の時に小曾根実氏や芥川也寸志氏の進行でテレビ出演。10歳の時には自作カデンツァでモーツァルトの協奏曲を演奏。1990年全日本学生音楽コンクールで優勝。1993年仙台市教育委員会より教育功績者に表彰。1996年第1回浜松国際ピアノアカデミーに参加。2000年にクララ・シューマン国際ピアノコンクール(審査員にはマルタ・アルゲリッチやネルソン・フレイレ等)で第3位を受賞し、Dr. ヨアヒム・カイザーより「聡明かつ才能がある」と評された。その後の国際コンクール受賞は10以上に及ぶ。

神戸大学卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程
ディプロムを審査員満場一致で取得(室内楽は全審査員満点による)。ピアノを熊谷玲子、

ミハイル・ヴォスクレセンスキー、フランス・クリダ、ジャン・ミコー、ジョルジュ・ナードル、ゾルターン・コチシュ、室内楽をニーナ・パタルチュツ、クリスチャン・イヴァルディ、音楽学を岡田暁生の各氏に師事。国内の主要ホールはもとより、アメリカ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ハンガリー、ポーランド、台湾、コロンビアを公演で回る。これまでに新田ユリ、手塚幸紀、堤俊作、西本智実、山下一史、デアーク・アンドラーシュの指揮のもと、東京交響楽団やロイヤルメトロポリタンオーケストラ、ロイヤルチェンバーオーケストラ、ドナウ交響楽団等と共演。キングインターナショナルから5枚のCDをリリースし、新聞や雑誌の執筆をはじめ単著も好評。ダヌビア・タレンツ国際音楽コンクール(ハンガリー)では審査員長を歴任して、近年は欧州各国の国際コンクールやマスタークラスに招聘される。主要なコンクールで多くの受賞者を輩出している(PTNA特級グランプリ・銀賞・銅賞、東京音楽コンクール優勝等)。

【現職】(一社)全日本ピアノ指導者協会評議員、ブダペスト国際ピアノマスタークラス教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪音楽大学特任准教授、宇都宮短期大学客員教授、カシオ計算機株式会社アンバサダー。

<受講方法>

- ① オンライン通話は「Zoom」で行いますので、お持ちのPC、タブレット、スマートフォンに「Zoom」が使用できる環境設定をお願いいたします。
- ② メールでセミナー受講申し込み Email … h-yamagata@wako-gakki.co.jp
- ③ 受講受付返信メールと共に受講料お支払い案内をお送りします。
- ④ お支払い確認後にセミナー招待のURLをメール送信致します。